



宮 城 県 の 経 済 情 勢

令 和 8 年 7 月
財 務 省 東 北 財 務 局

調査方法の概略

◆調査期間

前回 8 年 4 月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断。

◆資料の分析とヒアリング調査

1. 各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査(回答企業 162 社)に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

2. 県内約 140 社へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。

県内約 140 社からの協力を得て状況を聴取。

対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。

上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和 8 年 6 月 11 日に公表した「法人企業景気予測調査(令和 8 年 4-6 月期)」の結果を活用しており、計数や判断コメントは 6 月に発表した内容と同じである。

東北財務局

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、持ち直している」

項 目	前回（8年4月判断）	今回（8年7月判断）	前回 比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	

（注）8年7月判断は、前回8年4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、一部に弱さがみられるものの、持ち直している。生産活動は、電子部品・デバイスが緩やかに持ち直しつつあり、輸送機械が持ち直していることなどから、持ち直しつつある。雇用情勢は、有効求人倍率がこのところ低下しており、新規求人数が前年を下回っているものの、企業の人手不足感が引き続き高い状況にあることなどから、緩やかに持ち直している。

【各項目の判断】

項 目	前回（8年4月判断）	今回（8年7月判断）	前回 比較
-----	------------	------------	----------

個人消費	一部に弱さがみられるものの、持ち直している	一部に弱さがみられるものの、持ち直している	
生産活動	持ち直しつつある	持ち直しつつある	
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	

設備投資	7年度は増加見込み	8年度は増加見込み	
企業収益	7年度は増益見込み	8年度は減益見込み	
企業の 景況感	「下降」超に転じている	「下降」超幅が縮小	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年度を上回っている	前年度を上回っている	

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待されるものの、中東情勢や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「一部に弱さがみられるものの、持ち直している」

百貨店・スーパー販売は飲食料品等が堅調となっており、前年を上回っている。コンビニエンスストア販売はカウンター商品等が好調となっているものの、飲料等が低調となっていることから、前年並みとなっている。ドラッグストア販売は日用品等が好調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売は園芸等が好調となっており、前年を上回っている。家電大型専門店販売はエアコン等が好調となっており、前年を上回っている。乗用車販売は自動車税環境性能割の廃止の影響等により、前年を上回っている。旅行は国内旅行、海外旅行とも伸び悩んでいる。

(主なヒアリング結果)

- 商品の値上げが続く中、価格訴求力の高いセール日に来店が集中し、まとめ買いの傾向が強まっている。通常日の客足は弱く、客数・購買点数の減少を客単価上昇が下支えする状況が続いている。(スーパー)
- 高級ブランドの宝飾品では、価格改定の影響や大口顧客の動きがみられるほか、人気の食品物産展では、開催期間の延長や期間中の店舗入替策が奏功し、売上高全体を押し上げている。(百貨店)
- カウンター商品は、新商品やキャンペーン効果により好調を維持している。一方、節約志向により、低価格業態への購買シフトが進んでいることから、飲料の販売数量が減少している。(コンビニエンスストア)
- 生活必需品である日用品や、殺虫剤などの季節商品は、低価格で提供していることにより引き続き好調に推移している。(ドラッグストア)
- 前年に比べ天候に恵まれたことから、花苗等の園芸が好調。また、中東情勢の影響により、接着剤や断熱材などの売上げが伸長している。(ホームセンター)
- 来年の省エネ基準改正等を背景にエアコンが好調であり、販売額は過去数年の同期を上回る水準となっている。低価格商品に需要が集まる中、省エネ性能を重視して高価格商品を購入する動きもみられる。(家電量販店)
- 自動車税環境性能割の廃止に伴う負担減等を背景に、4月以降に納車が集中している。また、これまで受注に制約のあった一部車種で受注が再開していることから、受注台数も伸長している。(自動車販売店)
- 物価高を背景とした生活防衛意識の高まりが旅行控えにつながっており、宿泊客の減少が続いている。(宿泊)
- 海外旅行について、中東情勢不安を理由としたキャンセルはほとんどなかったが、新規の予約は不振に陥っており、旅行取扱額は当面前年を下回る見込みとなっている。(旅行代理店)
- 来店客の買上率は高水準で推移し、前年を上回っていることから、消費者の購買意欲は底堅い。一方、飲食店の利用において、レストランではなくフードコートを利用することで価格を抑える動きもみられる。(専門店)

■ 生産活動 「持ち直しつつある」

電子部品・デバイスは海外の自動車向けが足踏みの状況にあるものの、サーバー向けが好調であることなどから、緩やかに持ち直しつつある。輸送機械は国内向けを中心に持ち直している。汎用・生産用・業務用機械は海外の半導体メーカーにおける需要を背景に持ち直している。

- サーバー向けは AI (人工知能) 需要の拡大を背景に受注が好調となっているほか、主力の車載向けは海外向けを中心に底堅さがみられる。(電子部品・デバイス)
- スマートフォン向けは、新製品需要により増加している。一方、車載向けは、中国向けが EV (電気自動車) の需要鈍化や他社との競争により、厳しい状況が続いている。(電子部品・デバイス)
- 人気車種の受注残解消に向けて高操業の状況にあるが、今後は更なる操業度の引上げを計画している。(輸送機械)
- AI (人工知能) 向けは、旺盛な需要が継続しており、生産は順調となっている。顧客からの納期の前倒し要請に対応するため、年内は増産を見込んでいる。(汎用・生産用・業務用機械)
- 中東情勢の影響により、原材料や包装資材などの価格が上昇している。在庫は一定程度確保できていることから、生産への影響は生じていないものの、コスト増加分を価格転嫁できておらず、収益を圧迫している。(金属)

■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率は、求人数が求職者数を上回って推移しているものの、このところ低下している。新規求人数は、前年を下回っているものの、法人企業景気予測調査の従業員数判断 BSI は「不足気味」超となっており、企業の人手不足感は引き続き高い状況にある。

- 求人数減少の要因のひとつとして、ハローワークでは希望する人材からの応募がないことを理由に、民間職業紹介へ求人移行する動きがみられる。(公的機関)
- 開発部門の人材確保に苦戦しており、若手技術者の中途採用ではハローワークだけでなく民間職業紹介も活用している。(電子部品・デバイス)
- 既存従業員のシフト調整やスポットワークの活用により人員を確保しているものの、人件費の負担が増加していることから、今後はセルフレジの導入等の省力化投資を進めていく。(小売)

- 設備投資 「8年度は増加見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」8年4-6月期
 - 製造業は、増加見込みとなっている。
 - 非製造業は、増加見込みとなっている。

- 企業収益 「8年度は減益見込み」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」8年4-6月期
 - 製造業は、増益見込みとなっている。
 - 非製造業は、減益見込みとなっている。

- 企業の景況感 「『下降』超幅が縮小」 (全産業) 「法人企業景気予測調査」8年4-6月期
 - 現状 (8年4~6月期) は、「下降」超幅が縮小している。先行きは、「下降」超で推移する見通しとなっている。

- 住宅建設 「前年を下回っている」
 - 新設住宅着工戸数をみると、分譲が前年を上回っているものの、持家、貸家が前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

- 公共事業 「前年度を上回っている」
 - 前払金保証請負金額は、独立行政法人等、県で前年度を上回っており、全体でも前年度を上回っている。

- 消費者物価 「前年を上回っている」

- 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」

- 企業倒産 「件数は前年を下回っており、負債総額は前年を上回っている」

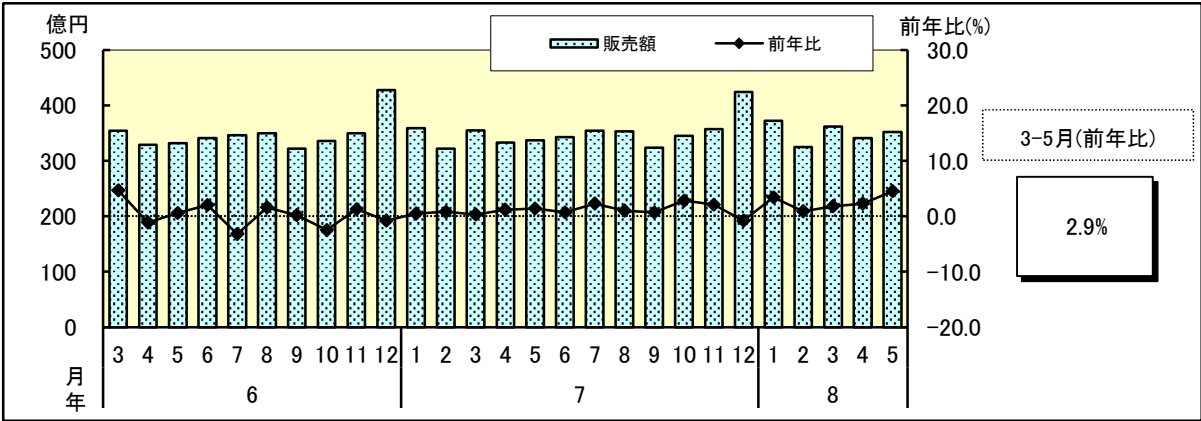
資料編（宮城県）

目 次

1. 個人消費	1
2. 生産活動	4
3. 雇用情勢	5
4. 設備投資	6
5. 企業収益	6
6. 企業の景況感	7
7. 住宅建設	7
8. 公共事業	8
9. 消費者物価	8
10. 金 融	9
11. 企業倒産	9

1.個人消費 … 一部に弱さがみられるものの、持ち直している

百貨店・スーパー販売額



全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
7年	0.9	1.0
7. 4-6	0.7	1.1
7-9	1.5	1.4
10-12	1.5	1.2
8. 1-3	1.2	2.1
8. 1	2.1	3.4
2	1.5	0.9
3	0.1	1.8
4	1.2	2.3
5	3.9	4.5

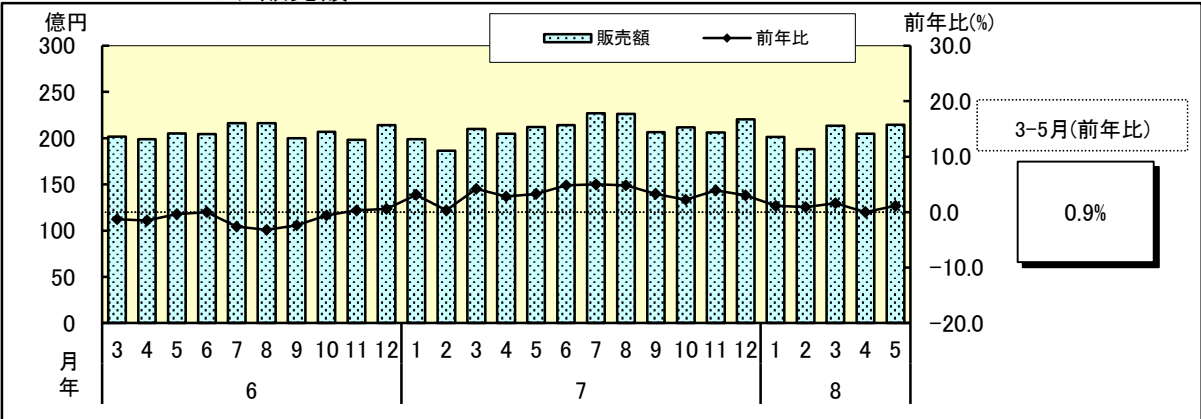
品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食品 (前年比%)	その他の商品 (前年比%)
8. 1	▲ 9.9	1.1	5.3	1.3
2	▲ 9.0	5.0	2.0	▲ 4.1
3	▲ 5.1	▲ 1.4	1.5	7.0
4	▲ 5.5	1.7	2.7	2.0
5	1.2	8.8	3.2	13.9

(注)1.品目別販売額の8年5月は速報値
2.7年分は年間補正後

〔経済産業省、東北経済産業局〕

コンビニエンスストア販売額



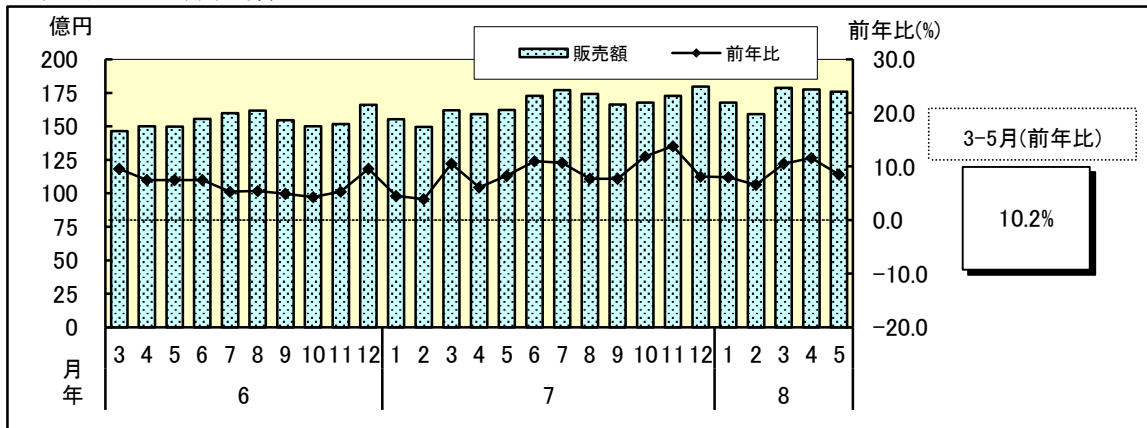
全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
7年	2.5	3.4
7. 4-6	2.6	3.6
7-9	3.4	4.4
10-12	2.0	3.0
8. 1-3	1.4	1.2
8. 1	1.1	1.1
2	1.2	0.9
3	1.9	1.6
4	0.5	0.0
5	1.6	1.1

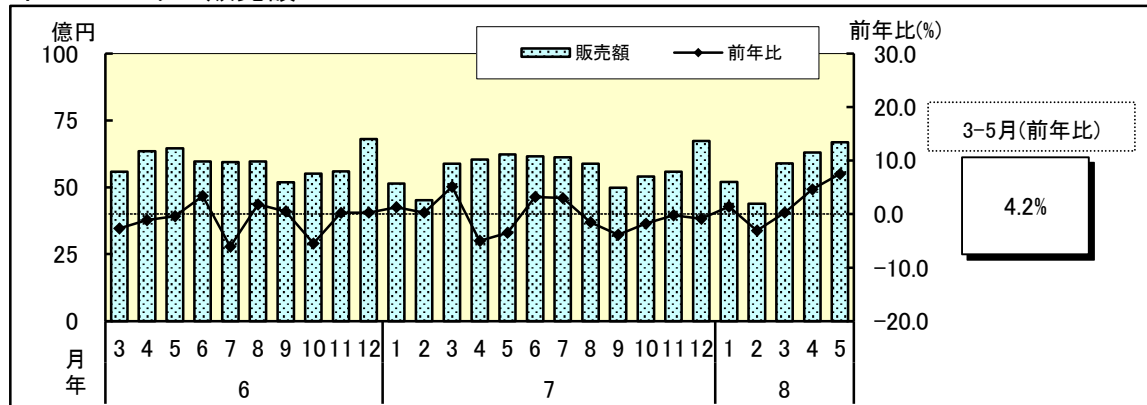
(注)7年分は年間補正後

〔経済産業省〕

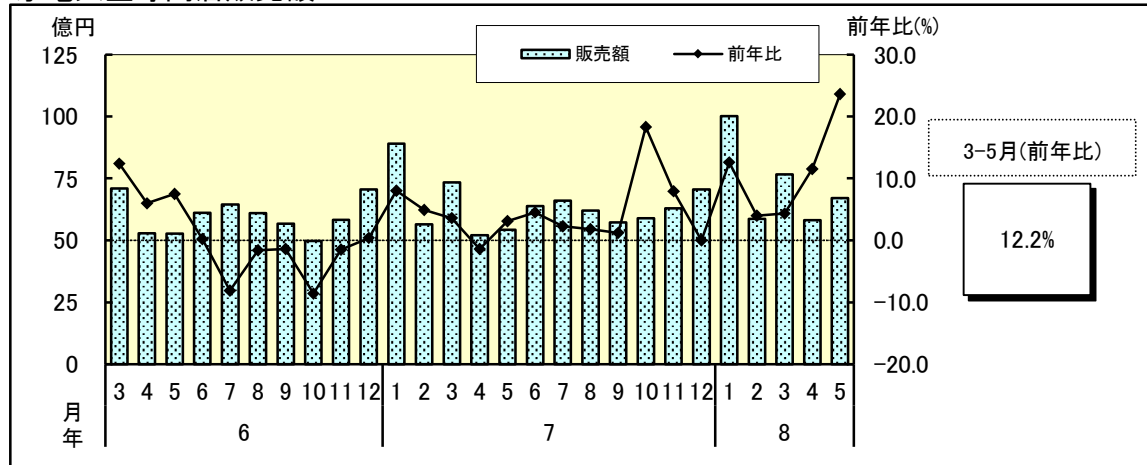
ドラッグストア販売額



ホームセンター販売額



家電大型専門店販売額



全店舗ベース ドラッグストア

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
7年	5.8	8.7
7. 4-6	6.2	8.5
7. 7-9	5.5	8.7
10-12	7.1	11.1
8. 1-3	6.4	8.4
8. 1	5.1	8.0
2	6.4	6.6
3	7.6	10.5
4	8.7	11.6
5	8.0	8.5

ホームセンター

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
7年	▲ 0.0	▲ 0.4
7. 4-6	▲ 1.1	▲ 1.9
7. 7-9	▲ 0.8	▲ 0.7
10-12	▲ 0.0	▲ 0.9
8. 1-3	2.0	▲ 0.3
8. 1	3.2	1.4
2	▲ 1.7	▲ 3.1
3	3.7	0.3
4	4.9	4.6
5	5.8	7.5

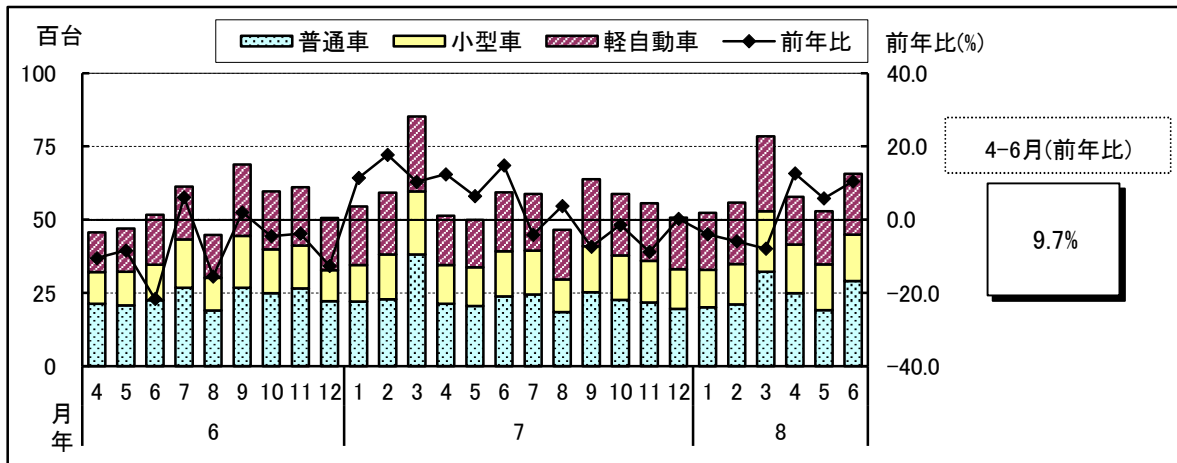
家電大型専門店

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
7年	2.4	4.4
7. 4-6	1.2	2.2
7. 7-9	1.0	1.8
10-12	5.2	7.7
8. 1-3	6.1	7.6
8. 1	10.0	12.6
2	3.4	4.0
3	4.0	4.3
4	10.1	11.5
5	28.1	23.6

(注)7年分は年間補正後

〔経済産業省〕

乗用車新車登録・届出台数

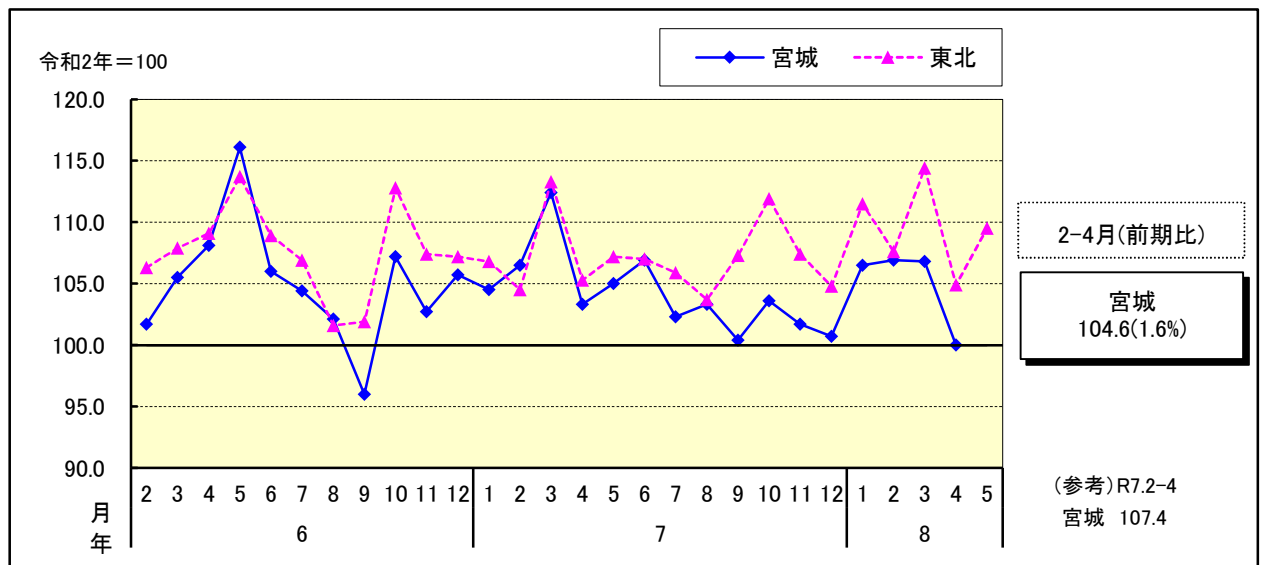


区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)	普通	小型	軽
7年	2.3	4.0	▲ 3.1	9.3	9.6
7. 7-9	▲ 6.1	▲ 3.4	▲ 6.1	▲ 7.1	3.1
10-12	▲ 4.2	▲ 3.6	▲ 13.2	7.0	1.4
8. 1-3	▲ 6.8	▲ 6.2	▲ 11.8	▲ 4.2	▲ 0.8
4-6	7.6	9.7	11.4	14.7	3.7
8. 2	▲ 6.8	▲ 5.9	▲ 7.9	▲ 10.0	▲ 0.7
3	▲ 6.9	▲ 7.9	▲ 15.7	▲ 3.9	0.5
4	10.1	12.6	16.8	25.7	▲ 3.1
5	1.8	5.8	▲ 6.9	18.1	11.9
6	10.2	10.5	22.4	2.5	2.8

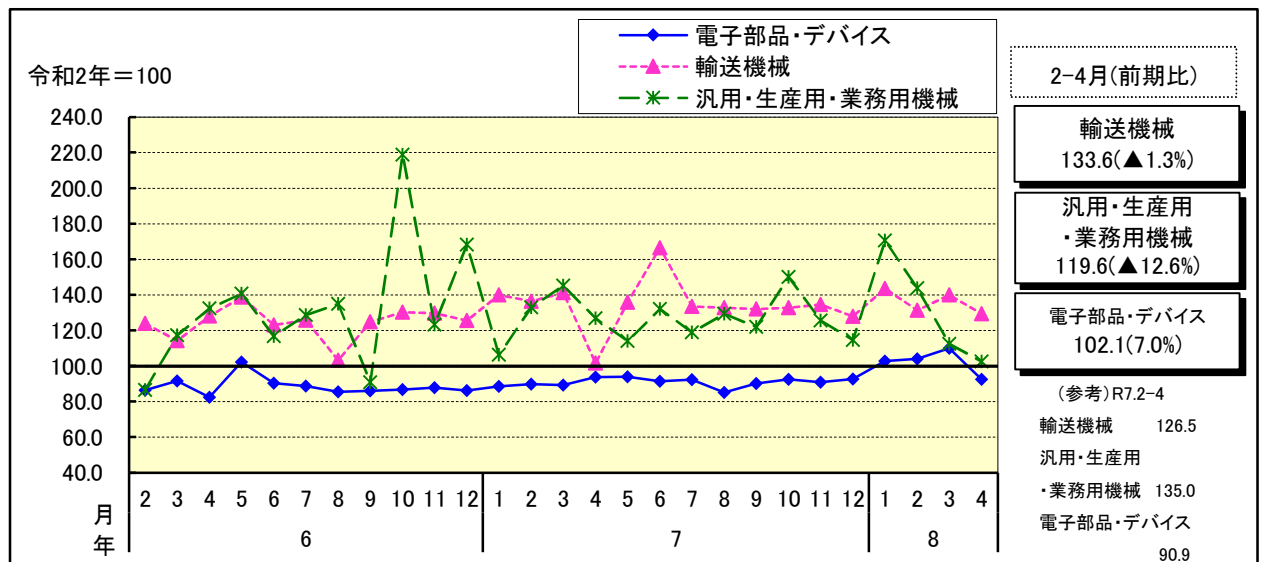
〔日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局〕

2.生産活動 … 持ち直しつつある

鉱工業生産指数(季節調整済)



鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



区分	東北 〔令和2年=100〕			宮城 〔令和2年=100〕			電子部品・デバイス(Wt.1,461.2)			輸送機械 (Wt.1,121.8)			汎用・生産用・業務用機械 (Wt.1,015.8)		
		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%
7年	107.1		▲ 0.2	104.0		▲ 1.0	90.8		2.5	134.1		7.7	127.1		1.0
7. 4-6	106.5	▲ 1.6	▲ 3.7	105.1	▲ 2.5	▲ 3.6	93.0	4.3		134.7	▲ 3.2		124.3	▲ 3.0	
7-9	105.6	▲ 0.8	2.2	102.0	▲ 2.9	0.3	89.1	▲ 4.2		132.8	▲ 1.4		123.4	▲ 0.7	
10-12	108.0	2.3	▲ 1.4	102.0	0.0	▲ 3.9	92.0	3.3		131.8	▲ 0.8		130.1	5.4	
8. 1-3	111.2	3.0	2.8	106.7	4.6	▲ 1.1	105.6	14.8		138.3	4.9		142.2	9.3	
8. 1	111.5	6.4	2.8	106.5	5.8	0.2	102.8	11.0	14.1	143.6	12.2	▲ 0.2	170.5	48.8	53.7
2	107.6	▲ 3.5	3.0	106.9	0.4	0.4	104.0	1.2	15.9	131.3	▲ 8.6	▲ 3.7	143.7	▲15.7	8.0
3	114.4	6.3	2.7	106.8	▲ 0.1	▲ 3.4	110.0	5.8	25.5	140.0	6.6	1.9	112.5	▲21.7	▲19.3
4	104.9	▲ 8.3	▲ 0.4	100.0	▲ 6.4	▲ 3.2	92.4	▲16.0	▲ 1.6	129.4	▲ 7.6	27.2	102.6	▲ 8.8	▲19.1
5	109.5	4.4	▲ 0.7												

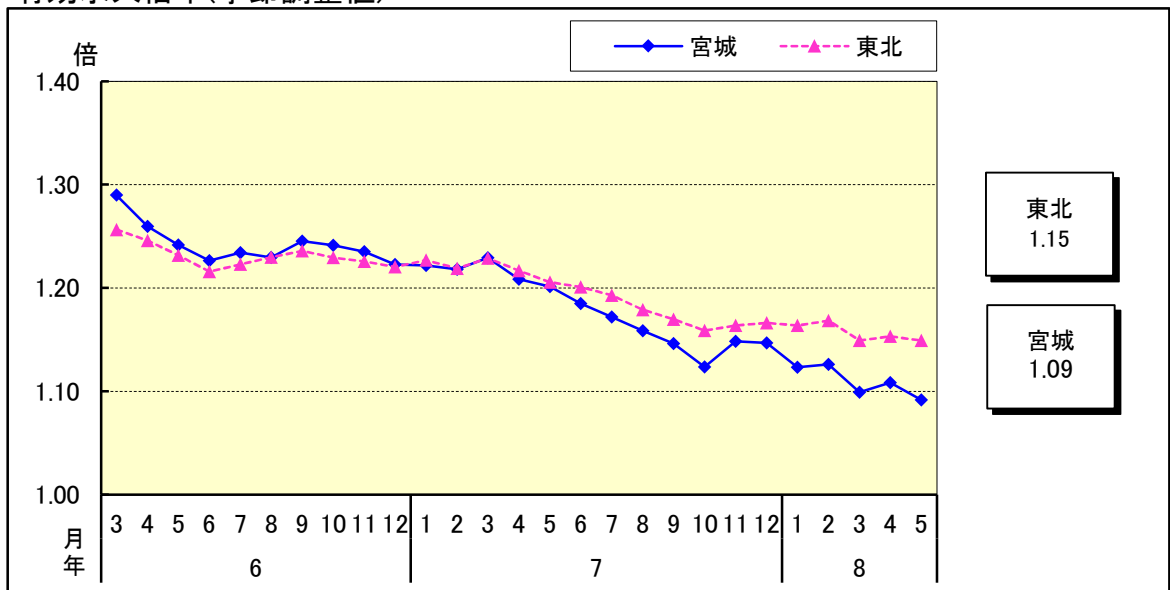
(注)1.前年比は原指数、東北の8年5月、宮城の8年4月は速報値

2.宮城の7年分は年間補正後

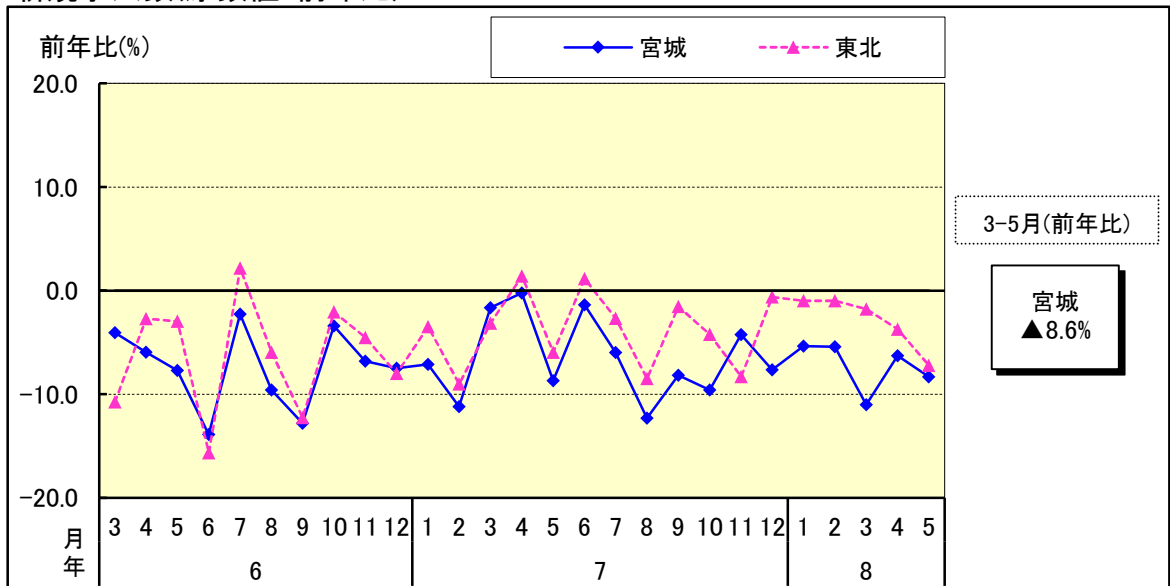
〔東北経済産業局、宮城県〕

3.雇用情勢 … 緩やかに持ち直している

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数値・前年比)



区分	有効求人倍率(季調値)				新規求人数		新規求職者数 (前年比%)
	東北 (倍)	宮城 (倍)	有効求人 人数 (人)	有効求職者 数 (人)	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)	
7年	1.19	1.18	42,800	36,297	▲3.8	▲6.6	▲4.2
7. 4-6	1.21	1.20	43,778	36,543	▲1.2	▲3.5	▲2.6
7. 7-9	1.18	1.16	42,189	36,408	▲4.2	▲8.8	▲3.3
7. 10-12	1.16	1.14	41,269	36,216	▲4.4	▲7.3	▲6.4
8. 1-3	1.16	1.12	40,800	36,561	▲1.2	▲7.3	▲1.5
8. 1	1.16	1.12	41,157	36,645	▲1.0	▲5.4	▲0.6
8. 2	1.17	1.13	41,194	36,591	▲1.0	▲5.4	▲2.4
8. 3	1.15	1.10	40,050	36,446	▲1.8	▲11.0	▲1.5
8. 4	1.15	1.11	40,533	36,573	▲3.7	▲6.3	▲0.9
8. 5	1.15	1.09	40,095	36,730	▲7.2	▲8.3	▲8.7

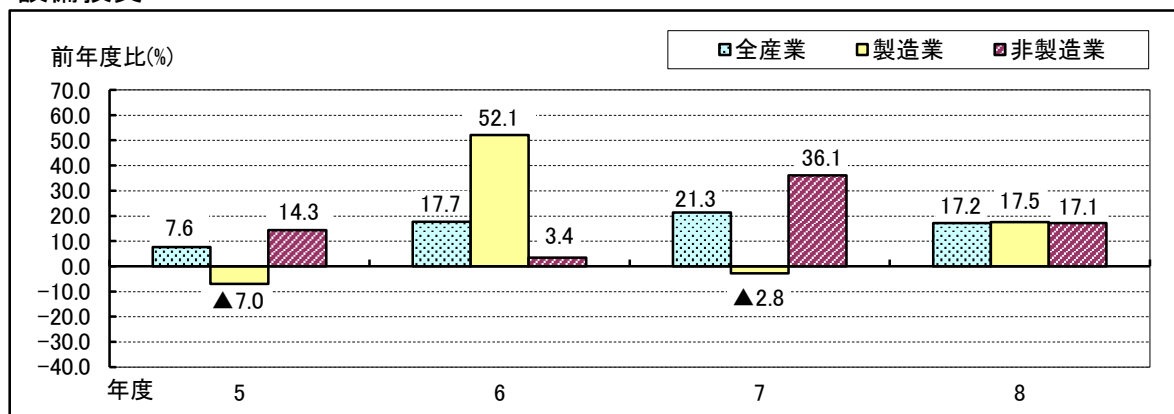
(注)1.新規求人数・新規求職者数は原数値

2.7年12月以前の季節調整値は改定値

〔厚生労働省〕

4.設備投資 … 8年度は増加見込み

設備投資



(前年度比増減率:%)

区 分	製 造 業		非製造業		全 産 業	
8 年 度	(1.2)	17.5	(12.6)	17.1	(10.6)	17.2

(注) 1.ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

2.()書きは前回調査結果

3.グラフについて、5-7年度は当該年度の1-3月期調査結果で、8年度は見込み

〔東北財務局「法人企業景気予測調査(8年4-6月期調査)」〕

5.企業収益 … 8年度は減益見込み

経常利益

(前年度比増減率:%)

区 分	製 造 業		非製造業		全 産 業	
8 年 度	(▲ 5.2)	3.5	(▲ 10.0)	▲ 6.5	(▲ 8.2)	▲ 1.6

(注) 1.電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

2.()書きは前回調査結果

〔東北財務局「法人企業景気予測調査(8年4-6月期調査)」〕

6.企業の景況感 … 「下降」超幅が縮小

景況判断BSI【原数値】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

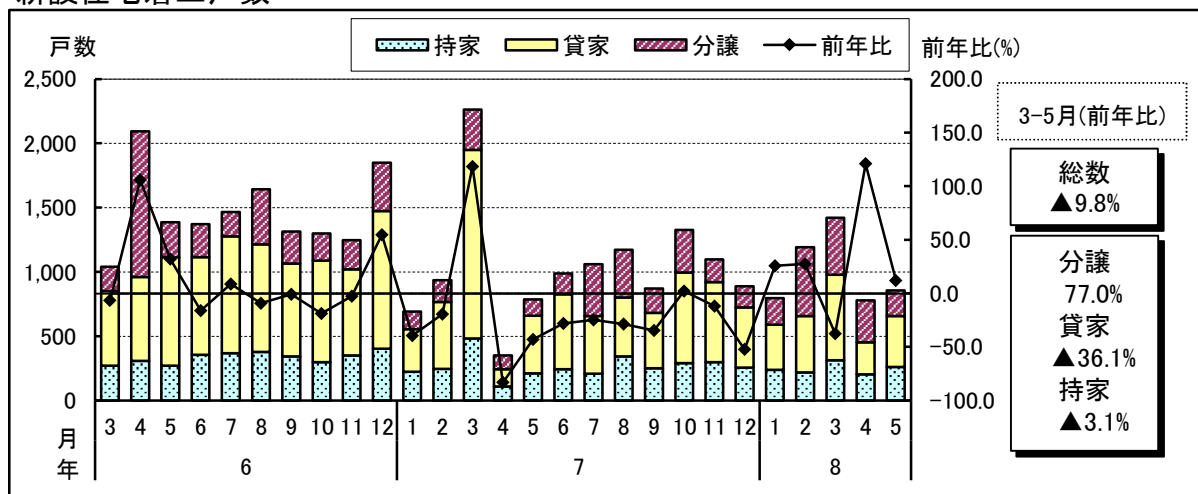
区 分	8年1～3月 (8年1～3月期調査)	8年4～6月 現 状 判 断	8年7～9月 見 通 し	8年10～12月 見 通 し
全 産 業	(▲ 3.5)	(▲ 6.4) ▲ 1.9	(4.1) ▲ 2.5	▲ 2.5
業 種				
製 造 業	(2.8)	(5.6) 8.3	(13.9) 13.9	11.1
非製造業	(▲ 5.1)	(▲ 9.6) ▲ 4.8	(1.5) ▲ 7.1	▲ 6.3

(注)()書きは前回調査結果

〔東北財務局「法人企業景気予測調査(8年4-6月期調査)」〕

7.住宅建設 … 前年を下回っている

新設住宅着工戸数

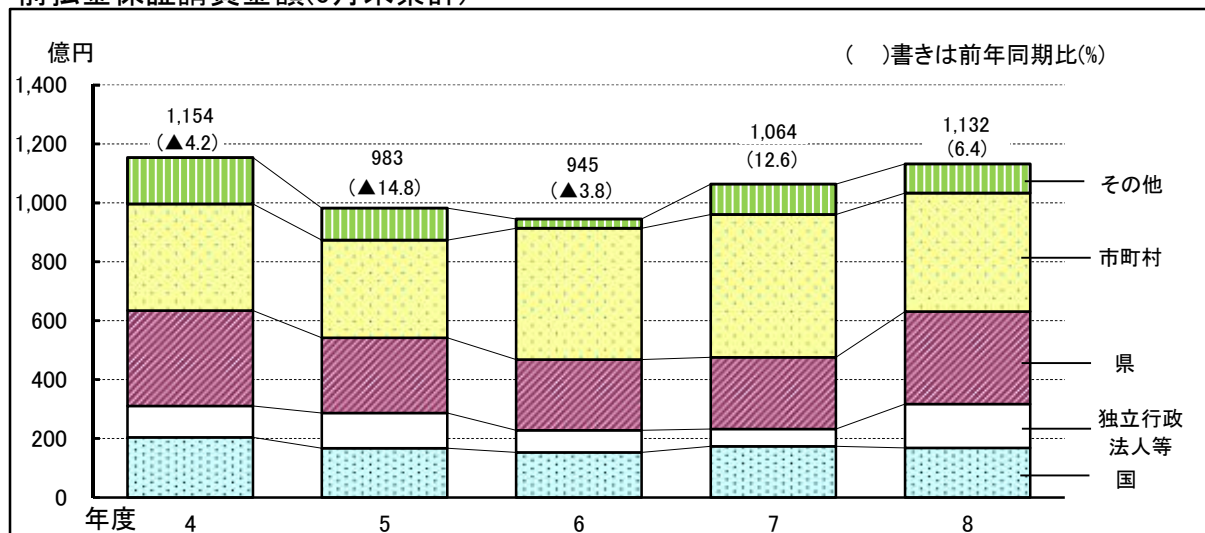


区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)	持家	貸家	分譲
7年	▲19.0	▲26.7	▲17.6	▲27.9	▲33.6
7. 4-6	▲43.1	▲56.0	▲39.9	▲48.3	▲76.1
7-9	▲24.0	▲29.1	▲26.5	▲45.7	11.1
10-12	▲12.5	▲24.9	▲19.9	▲28.9	▲17.3
8. 1-3	▲19.4	▲10.8	▲19.3	▲37.2	90.7
8. 1	17.0	25.6	6.7	6.1	51.1
2	▲ 1.6	27.4	▲11.7	▲15.4	215.3
3	▲42.1	▲37.5	▲35.2	▲54.6	40.6
4	33.4	121.0	86.2	85.2	207.5
5	18.8	11.9	24.3	▲12.0	58.3

〔国土交通省〕

8.公共事業 … 前年度を上回っている

前払金保証請負金額(6月末累計)



(注)その他には地方公社を含む

(単月)

月	8年4月	5月	6月
前年同月比%	4.6	▲27.8	34.8

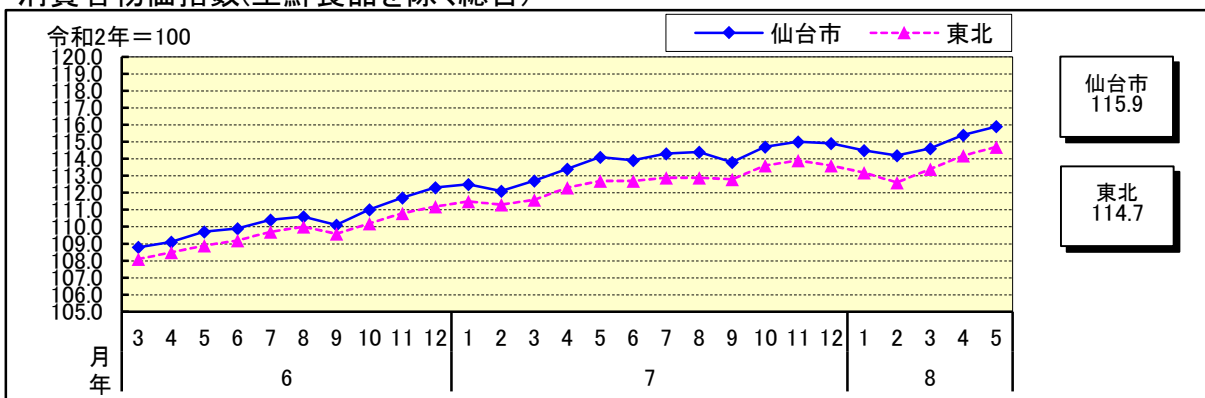
(参考:年度末累計)

年度	4年度	5年度	6年度	7年度
前年度比%	▲12.4	▲3.5	▲4.7	18.0

〔東日本建設業保証(株)ほか〕

9.消費者物価 … 前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



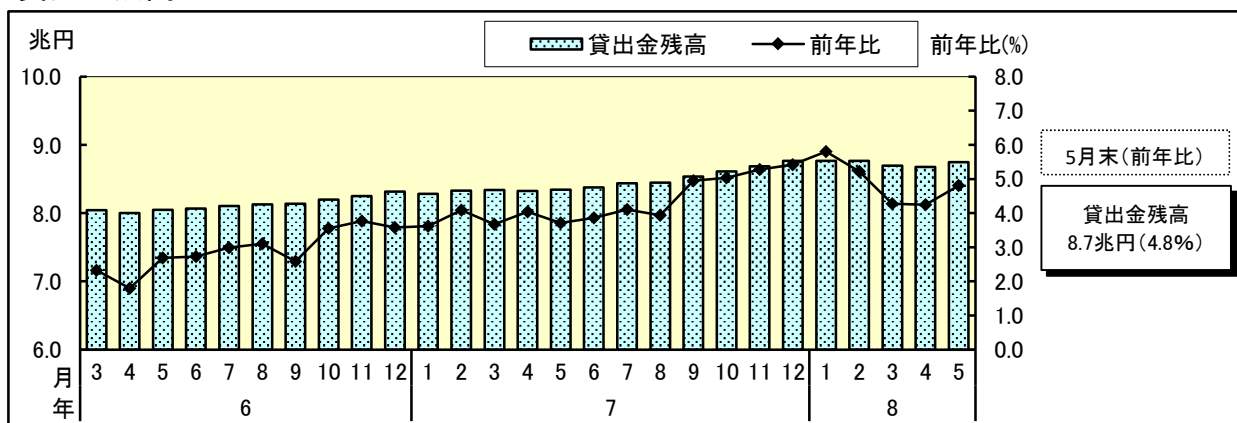
区分	生鮮食品を除く総合〔令和2年=100〕					
	東 北			仙 台 市		
	指 数	前月比%	前年比%	指 数	前月比%	前年比%
7年	112.7		3.1	113.8		3.4
7. 4-6	112.6	1.0	3.4	113.8	1.2	3.8
7. 7-9	112.9	0.3	2.8	114.2	0.4	3.4
7. 10-12	113.7	0.7	2.7	114.9	0.6	2.9
8. 1-3	113.1	▲0.5	1.4	114.4	▲0.4	1.8
8. 1	113.2	▲0.4	1.6	114.5	▲0.3	1.8
8. 2	112.6	▲0.5	1.2	114.2	▲0.3	1.8
8. 3	113.4	0.7	1.7	114.6	0.4	1.7
8. 4	114.2	0.6	1.6	115.4	0.7	1.7
8. 5	114.7	0.5	1.8	115.9	0.4	1.6

(注)四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

〔総務省〕

10.金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

貸出金残高



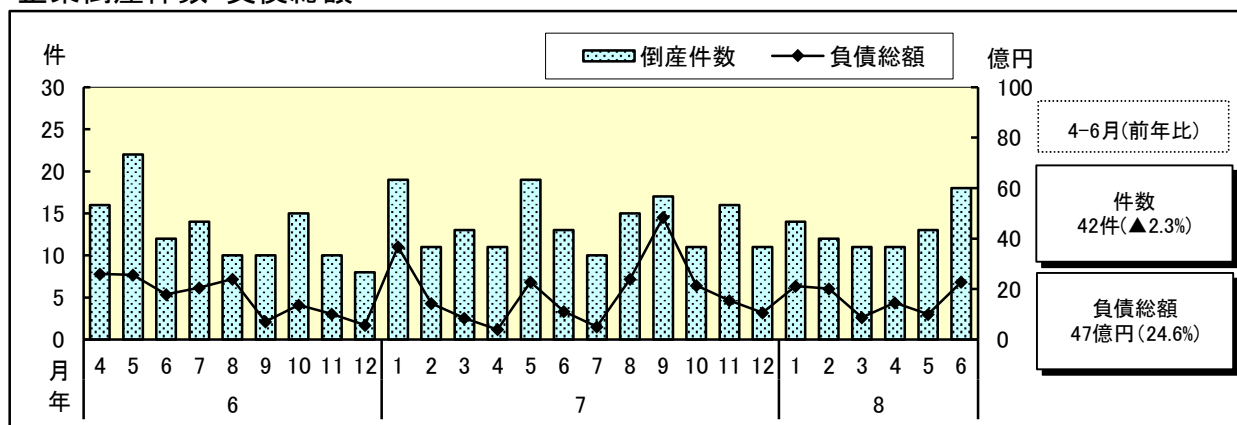
区分	国内銀行	
	東北	宮城
	前年比%	前年比%
7.	8	2.4
	9	3.0
	10	3.1
	11	3.0
	12	3.0
8.	1	3.1
	2	3.2
	3	2.6
	4	2.5
	5	2.6

(注)在店舗ベース(ゆうちょ銀行除く)

〔日本銀行〕

11.企業倒産 … 件数は前年を下回っており、負債総額は前年を上回っている

企業倒産件数・負債総額



区分	件数				負債総額			
	東北		宮城		東北		宮城	
	前年比%	(件)	前年比%	(件)	前年比%	(百万円)	前年比%	(百万円)
7年	2.6	166	3.1	166	▲5.9	22,250	▲3.9	22,250
7. 7-9	0.7	42	23.5	42	36.7	7,742	50.1	7,742
10-12	▲2.9	38	15.2	38	▲42.3	4,746	60.5	4,746
8. 1-3	▲14.1	37	▲14.0	37	113.2	5,007	▲16.0	5,007
4-6	▲27.0	42	▲2.3	42	▲41.4	4,733	24.6	4,733
8. 2	8.3	12	9.1	12	430.5	2,017	40.7	2,017
3	▲3.9	11	▲15.4	11	▲11.9	879	3.0	879
4	▲28.8	11	0.0	11	▲54.9	1,451	264.6	1,451
5	▲47.8	13	▲31.6	13	▲61.3	998	▲56.3	998
6	6.8	18	38.5	18	44.7	2,284	103.9	2,284

〔株東京商工リサーチ〕